

第23回
(令和
6年度)

「競技力向上の会」を開催!

第2部はメンタルトレーナー・高畑好秀氏の講演会

4月26日に「第23回(令和6年度)競技力向上の会」を開催しました。

この会は、本学学生の競技力向上を図るため、日頃から競技力向上に励む全ての学生、その育成にあたる教員等が、それぞれの分野における成果の発表と情報交換を行う場であり、同時に参加者相互の理解と連携を深め、学生自身が全国、さらには国際的トップアスリートを目指すための志気の高揚を図ることを目的に毎年開催しています。

第1部は、金久博昭学長及び竹中健太郎競技力向上委員会委員長の挨拶に始まり、冠スポーツ奨学金支援企業16社の紹介、令和5年度の重点強化指定選手・チームに指定された課外活動団体の代表者8名が、普段の練習や試合の模様を動画等を利用して紹介し、特徴ある練習や工夫を共有しました。

第2部は、数多くのプロスポーツ選手のメンタルトレーニングの指導を行っている高畑好秀氏をお招きして、特別講演「本番で実力を発揮するためのメンタルトレーニング」を開催しました。プロスポーツ選手にまつわる数々のエピソードを紹介したリアリティのある内容に加え、会場の学生に個別に声をかけるような場面もあり、有意義なものとなりました。

最後は、萬久博敏競技力向上委員会副委員長の挨拶で締めくくられました。

今回は向上の会終了後、SPORT ECスポーツパフォーマンス研究センターへ場所を移し、引き続き高畑氏を講師に「競技力向上の会」の身体への使用のつくを掴むトレーニングをテーマに、学生からの質問に高畑氏が回答する形でセミナーを実施し、検討・実施していくこととしています。

羽ばたけ 大空へ

新財団 新聞

編集：鹿屋体育大学
発行：公益財団法人鹿屋体育大学
体育・スポーツ振興教育財団
編集責任者：鹿屋体育大学学長
発行人(発行責任者)：財団理事長 風呂井 敬
財団事務局：〒891-2393 鹿屋市白水町1番地内 0994-46-4827(直)

令和6年度 強化指定競技

競技区分	競技名
スポーツ個人競技	陸上競技、水泳、体操競技、ヨット、ボート、カヌー、自転車、ウィンドサーフィン
スポーツ団体競技	硬式野球、サッカー、体操競技、テニス
武道	剣道、なぎなた

令和6年度 重点強化指定チーム

競技団体名	競技団体名
硬式野球部	サッカー部
体操競技部(男子)	テニス部(男子)
剣道部(男子)	剣道部(女子)
なぎなた部	

令和6年度 重点強化指定選手

競技名	氏名
陸上競技	佐藤 主理、芹川 晃希、岡村 颯太、大園 倫太郎、三反田 理央、渡部 鈴夏
水泳	久保田 梨琉、仲田 葵、後野 真衣、水上 瑠日
体操競技	津村 涼太、田邊 友唯
カヌー	鳥越 天宮、松本 仁心、土橋 愛花、行田 朋晃、久保田 桂仙、美坂 優宙、福島 悠斗、中園 太陽、上田 桃華、鐘ヶ江 愛華、村橋 慶太郎、山城 翔、城島 寿成
自転車	中西 美央、川本 莉子、年見 穂風、津留 峻、岩元 美佳、梅澤 幹太、並江 優作、小谷 寛待、福永 隼人、香西 玲良
なぎなた	宮城 昭奈



挨拶する金久学長



参加学生をバックに、特別講演講師の高畑氏

学生支援室を 設置しました!

令和6年4月1日付

で、本学に学生支援室が設置されました。これまでも意見や相談を受け付ける窓口はありましたが、学生支援室では臨床心理士が常駐し、複雑・多様化する相談ごとや悩みに寄り添い、可能な限り迅速な対応ができるよう学内外の各部署・各機関と連携し、学生はもとろん、教職員を含む本学全体を支援していく体制づくりを目指します。

ご家族やご友人からのご相談も受け付けています。

●どこにあるの?

保健管理センターの隣、売店側の水色の扉を開けて、左の部屋です。

●相談方法は?

事前予約をお勧めします。

①電話 / 0994-4614881

②E-mail / g-support@nifs-k.ac.jp

③直接の来室も可能です(面談中など、対応できない場合があります)。

●相談対応時間は?

平日 9時~17時です。

●相談内容の例

△学生生活全般

・人間関係(家族・友人のこと)

・課外活動(競技に関すること)

・学校外のこと(トラブルなど)

・性に関すること

・誰に相談していいかわからないこと

△修学のこと

・病気や障がい等により、授業を受けるのに支障がある

・履修のこと、授業内容で悩んでいる

※個人情報や秘密は厳守されますので、お気軽にお訪ねください。

わかくさ

4年に一度のスポーツの祭典「オリンピック・パラリンピック」の季節がやってきた。東京オリ

パラは自国開催にもかかわらず残念ながら無観客開催だった。この2年間でコロナ禍からアフターコロナへ変化し、有観客で開催されると思うと感慨深い▼私の記憶に残るオリパラ大会は、2004年のアテネ大会である。

我が家は地デジ化の影響もありテレビを新調し、スポーツ観戦好きの父とあらゆる競技を生放送から録画放送まで毎日観戦したのを覚えている▼その中でも当時スィミングスクールに通っていた私が特に力をいれて応援したのは、水泳競技だった。北島康介選手が活躍し、「ちょー気持ちいい」が連日ニュースで取り上げられていた。また、柴田亜衣選手が自由形800mで金メダル獲得したのもこの大会で、「鹿屋体育大学」という大学を知ることになった。あの頃は私も練習を続けたら、柴田さんやオリンピックのような選手になれるかな?と夢見ていた▼20年前まだ生まれていない学生もいる!に、初めて知った「鹿屋体育大学」に縁があり職員として働いていると思うと、なんだか不思議な気持ちだ。金メダリストにはなれなかったけど、大学職員として学生アスリートに携わることができていることを誇りに思う▼パリ大会ではどんな感動に出逢えるだろう。寝不足覚悟でたくさん観戦しよう。(T・M)

スポーツを愛する人たちへ

(公財)ミズノスポーツ振興財団は「日本国のスポーツの振興に必要な事業を行い、さらなる国民の心身の健全な発達に資する」を目的とし、その活動は50年以上にわたります。具体的には、スポーツの普及振興やスポーツの国際交流の発展に対する助成、スポーツに関する科学的・学術的・医学的研究に対する助成、優秀なスポーツ指導者やスポーツライターを顕彰する事業などを行っており、その助成累計額は約86億円に及びます。



公益財団法人
ミズノスポーツ振興財団

卒業生 Interview

Jリーグ京都サンガF.C.
トップチームコーチ

20期生
嶋 将平さん

【Profile】

しま・しょうへい。1985年2月16日生まれ。奈良県立橿原高校出身。2007年3月、鹿屋体育大学卒業。奈良県保健体育教員。選手歴：高田FC、奈良クラブ。指導歴：奈良クラブジュニアコーチ、奈良クラブパモス監督、知的障がい者サッカー日本代表コーチ、奈良クラブ分析担当、バルサアカデミー奈良コーチ、いわてグルージャ盛岡コーチ、AC長野パルセイロコーチ、フジアンノ岡山コーチ、京都サンガF.C.コーチ。

人生はひょんなことからな世界もあるんだ！。選ぶ道が変わっていく。現在Jリーグ京都サンガF.C.のトップチームコーチとして活躍中の嶋将平さんは2007年の卒業生だが、まさかコーチの道を選ぶとは在学中は全く考えていなかったという。鹿屋体育大学に行こうと決めた理由は2つ。一つは教員になりたいから、二つ目は、Jリーグのチームが1月2月にキャンプで鹿児島を訪れるので、あわよくば声がかかるかもしれないという期待からだった。確かに卒業後、愛媛FCや水戸フォードフォックスから練習生としての声がかかり、あり、トレーニングやトレーニングマッチに参加はしたものの最終的な入団はかなわなかった。郷里の奈良に戻って、じっくり腰を落ち着けて教員の道を選ぶと思った矢先、一本の映画が嶋さんの道をグッと変えた。

友人に誘われて梅田に出かけて見たのは「フライングスカウト」というタイトルの映画で、2006年にドイツで行われた知的障がい者のサッカーワールドカップに臨む日本選手の名義で「フライングスカウト」映画だった。この

始めた時期でもあり、自ら作ったバモス奈良フットボールクラブを3年後には奈良クラブの組織に組み入れる。知的障がい者の日本代表キャンプにも参加するようにになり、気づけば代表チームのコーチとしての活動が始まっていた。このきっかけを作ってくれたのは、鹿屋体育大学の先輩で、鹿児島で知的障がい者のサッカー指導をしている人だった。鹿屋体育大学の人の縁は濃い。

結局、教員は2017年までで区切りをつけ、嶋さんはコーチ業に専念することになる。2018年にはスウェーデンで行われた知的障がい者のワールドカップの日本代表コーチとして現地に赴く。そこで見たものは、日本のサッカーとは全く違っていた。アルゼンチン国は水色と白のストライプのチームウェアを着ている。アルゼンチンもサウジアラビアもプレーはまさに頭脳を使うフットボールだった。日本で考えられていた「知的障がいを持つ人の余暇活動」とは全く違っていた。もっと自分自身がフット

ボールを学びたい。それが嶋さんの心の声だった。同時に、自らJリーグのチームにリクルート活動を開始した。運よくいわてグルージャ盛岡に採用され、続いてAC長野パルセイロフジアンノ岡山を経て、2024年からは京都サンガF.C.のトップチームコーチに就任することとなる。

鹿屋体育大学在学中、サッカー部では大きなタイトルを得ることはできなかったが、振り返ると全国から集まってきた仲間と共に、温暖な気候の中で思いきり動き、食べ、飲み、そして自然に癒されてきた日々は充実の一言だったという。人と人のつながりを大切に、自分の心の中に湧き上がる感情に素直に従って道を選ぶことができたのは、そうした環境で濃い時間を過ごしてきたことも影響しているのだ。

鹿屋体育大学ではサッカー部の活動の他、川西正志教授のゼミで、Jリーグと高校の育成環境の差を研究したことも功を奏したようだ。教員として、中学生や知的障がい者を教えてきたことから多くを学んできた。最も大切なことは「全てを受容すること」。選手たちに「君のことをちゃんと見ていますよ！」と伝えながら、背中を押してあげられるようなコーチになりたいと情熱を燃やす。情報過多な現代社会の中で、人と人のシンプルな関係性を体現したいという嶋さんは、今指導の面白さにのめり込んでいるようだ。

（スポーツ文化ジャーナリスト 宮嶋泰子）

令和5年度卒業生・修了生の進路状況

今春、鹿屋体育大学を卒業・修了した学生の進路状況については、表1のとおりです。

令和6年5月1日現在													
体育学部				大学院 修士課程				大学院 博士後期・3年制博士課程					
区	分	スポーツ総合課程(人)	武道課程(人)	合計(人)	率(%)*	体育学専攻(人)	スポーツ国際関係学共同専攻(人)	合計(人)	率(%)*	体育学専攻(人)	大学体育スポーツ高度化共同専攻(人)	合計(人)	率(%)*
就職	教員	国公立：正規	3	0	3	14.7%	1	0	1	10.0%	0	0	0
		私立：正規	1	0	1		1	0	1		1	0	16.7%
		期限付常勤・非常勤講師	13	11	24		0	0	0		0	0	0
	公務員	警察・消防・自衛隊・刑務等	14	16	30	22.1%	0	0	0	5.0%	0	0	0
		一般行政・団体等	11	1	12		1	0	1		0	0	0
		プロ・実業団選手	15	2	17		0	0	0		0	0	0
	企業等	スポーツ健康関連企業等	10	1	11	40.0%	7	0	7	55.0%	3	1	4
		その他の一般企業等	42	6	48		3	1	4		1	0	1
		自営業等	0	0	0		0	0	0		0	0	0
	就職者 計	109	37	146	76.8%	13	1	14	70.0%	5	1	6	100.0%
進学	大学・大学院	就職活動中の者	2	0	2	1.1%	0	0	0	0.0%	0	0	0
		就職率 (%)	98.2%	100.0%	98.6%		100.0%	100.0%	100.0%		100.0%	100.0%	100.0%
		大学・大学院	23	5	28	15.3%	5	0	5	25.0%	0	0	0
	その他(専門学校等)	非就職希望	1	0	1		0	0	0		0	0	0
		非就職希望	4	8	12		0	0	0		0	0	0
		その他	0	1	1	6.8%	1	0	1	5.0%	0	0	0
	現職・元職に復帰	現職・元職に復帰	0	0	0		0	0	0		0	0	0
		現職・元職に復帰	0	0	0		0	0	0		0	0	0
		現職・元職に復帰	0	0	0		0	0	0		0	0	0
	卒業生・修了生 合計	139	51	190	100.0%	19	1	20	100.0%	5	1	6	100.0%

※上記のほか、企業や警察・自治体等の個別説明会を随時実施 ※率(%)……卒業生・修了生の合計に対する割合

まっすぐに。正直に。

たいかい

大波酒造株式会社

〒893-0016
鹿児島県鹿屋市白崎町21番1号
電話(0994)44-2190 FAX(0994)40-0950

- 飲酒は20歳になってから。
- 飲酒は楽しく、適量を。
- 妊娠中、授乳期の飲酒はお控え下さい。
- 飲酒運転は法律で禁止されています。

大海

Kubota 農業機械

株式会社

三ズ木商会

http://www.mizuho.kubota.ne.jp

〒893-0009
鹿児島県鹿屋市大手町12番1号
TEL (0994) 43-4178
FAX (0994) 44-9371

【営業所】
鹿屋・高山・志布志・岩川・
牧之原・野方・垂水・大根占

汲取の御注文 浄化槽の管理

N

水質保全に
全力投球

鹿屋市許可

株式会社 西日本浄化サービス
代表取締役 田中ふみ子
鹿屋市王子町4531-2
TEL (0994) 43-3425

あなたの町に、レモンガス

株式会社レモンガスがこしま
鹿屋支店

鹿屋市大浦町11423番地1
0994-42-2181





安全運動体操を披露するダンス部の学生と「花岡おこし会」の皆さん

「安全運動体操」が完成！

高年齢者が事故なく安全でより長く運転を続けられるような体操を考案してほしいとの依頼が今年に入って鹿児島県警察本部から本学にあり、監修を本学スポーツ生命科学系の中垣内真樹教授、振付をスポーツ人文・応用社会科学系の梅枝か子准教授が担当しました。テーマソングは鹿児島県民になじみのある「鹿児島おはら節」を、鹿児島県警察音楽隊が今回のために演奏して収録、約3分の動画として完成し、4月15日に水野講堂で「安全運動体操完成披露会」が行われました。県警によると、昨年は県内で交通事故により40名が亡くなり、そのうち65歳以上が7割、平成15年以降21年連続で65歳以上の死者数が過半数を占めており、高齢者の交通事故防止対策が急務となっており、高齢者の交通安全を確保することが重要になってきているそうです。県警本部の美園竜一交通企画課長は「この体操が県民の方々に根付き、1件でも悲惨な交通事故がなくなれば幸いです」と挨拶しました。

完成した安全運動体操は、鹿児島市花岡地区の「花岡おこし会」の皆さん約20名が本学ダンス部の学生と一緒にステージ上で披露し、参加者からは「楽しく身体を動かすことができました。いつまでも運動ができればいいですね、体操を続けたいと思います」といった声が聞かれました。



「安全運動体操」は鹿児島県警の公式YouTubeで公開中です。

4月1日付で、スポーツ・武道実践科学系の准教授として着任しました吉塚一典と申します。本学の1期生であり、母校に戻って仕事ができることを光榮に思っております。専門は陸上競技で、前任の佐世保高専では陸上競技部の顧問を35年間務めており、多くの全国大会優勝者を育ててきました。本学でも選手目線に立ち、現場に即した研究を進めます。「文武不岐」、研究と実践指導に全力で取り組みます。よろしくお願いたします。



スポーツ・武道実践科学系 准教授 吉塚 一典

私の目標は、20年以上遠ざかっている全日本大学駅伝に母校を導くことです。部員とともに汗と涙を流し、退職までの7年間全力を尽くしてまいります。研究面では、暑熱環境下でパフォーマンスを発揮するための研究に取り組んでまいりました。東京オリンピックでは、アシックスと共同開発した暑熱対策帽子を選手が着用し、マラソン、競歩選手に貢献できたと報告しました。本学でも選手目線に立ち、現場に即した研究を進めます。「文武不岐」、研究と実践指導に全力で取り組みます。よろしくお願いたします。

大学を卒業してから一貫して中学・高校



スポーツ人文・応用社会科学系 准教授 石原 豊一

スポーツ生命科学系



スポーツ生命科学系 講師 古瀬 裕次郎



私たち自転車競技部は「日本の自転車競技をメジャーにし、未来の自転車界を支える人材を育成する」ことを目標に、山口大貴監督の指導のもと部員24名で活動しています。創部29年で積み上げた全国優勝は347回、日本記録は42回樹立、全国チャンピオン69名、日本代表選手は50名以上

輩出しています。オリンピック代表は、現役学生・OBOG含めて、ロンドンオリンピックから4大会連続で出場・内定しています。今年の夏行われるパリオリンピックにも橋本英也先輩が東京オリンピックに続いて代表に選出されました。2002年より開始した大学スポーツ界初となるスポンサー導入により、私たちが着用している黄色いウェアには、全国から地元・鹿児島県の企業のロゴが掲載されています。自転車競技部の活動は多くの方の支援によって成り立っており、部員一同、感謝しています。また、大隅の自然を存分に楽しめる1000人規模のサイクルイベント（ツール・ド・おおすみ等）や小中学生を対象とした自転車クラブ活動（シエルブルーエスポワール）の指導補助など地域に密着した社会貢献にも力を入れています。今後とも、明るく楽しく、地域の皆様に愛されるチームを目指してまいりますので応援よろしくお願いいたします。

環境としては十分です。しかし、単科大学であるために、競技的な体育・スポーツから視点を変えた内容に目を向けることが難しくなります。私の専門分野は疫学と言いますが、広義では公衆衛生学に含めます。体育スポーツを通じて、多くの人の健康を守り、つくる学問です。皆さんが自身の競技力や指導力向上を目指す中で、体育・ス

ポイントから発展した別の視点の学問に目を向けるきっかけづくりや、新たな気づきを得るお手伝いをしたいと思います。どうぞ、よろしくお願いたします。



「視覚」「触覚」が「記憶」に残る
SUGO HAKU
【厚盛デジタル加飾システム】-KIRAMEKI-
印刷物へ新たな付加価値を
厚盛クリアニスの上に箔を加飾させることで、盛り上がった立体的な箔加工が可能になりました。従来の箔押しと一線を画したグラマラス感のある仕上がりに。

パッケージ・パンフレット・ポスターetc.に、ご利用いただけます。

厚盛デジタル加飾により盛り上がった箔加工
厚盛クリアニスによるリアルなテクスチャ感

株式会社新生社印刷
鹿児島県鹿屋市礼元1丁目22-34
TEL 0994-43-2238
URL http://www.shinsei-p.co.jp E-MAIL kan@shinsei-p.co.jp

自宅・アルバイト先 ← DIRECT! → 自動車学校 ← DIRECT! → 学校・寮

★その日のスケジュールに合わせて1時間おきにダイレクト送迎
忙しい学校生活の強い味方です!!
★提携会社による分割払いも月々5000円からご利用になれます

心豊かな車社会を願う
寿自動車学校

ご予約・お問い合わせ TEL 0994-43-2627 E-mail: info@kotobuki-ds.jp
〒893-0013 鹿児島県鹿屋市礼元1-13-30 県公安委員会指定教習所[技能試験免除]
ホームページURL http://kotobuki-ds.jp

すべての消費者のために!!

MOVE
It's your future
寿スポーツ
鹿児島市新川町603-2
TEL 0994-44-2123

